

須磨学園中学校合格

横山 優 くん

(所属 宝塚教室)

テーマ 受験勉強～春夏秋冬の苦しみ

須磨学園中学校合格

高槻中学校合格

清風中学校合格

岡山中学校合格

「あきらめなければ必ず努力は報われる」

(はじめに) 僕はこの春、第一志望である須磨学園中に合格することができました。この体験記がこれから受験する皆さんのお役に立てれば光栄です。

(小 5) Hクラスからのスタートでした。この頃はあまり学校のことも知らず、きちんと宿題だけやっていました。そうすると少しずつ成績が上がっていき、「Sに上がろう」という夢も持ちました。しかし、5年の間にその夢は叶えられませんでした。

(小6 春) 6年になるとSになっていました。6年のSクラスは演習教材もあり、しんどかったです。僕は野球をやっていたので日練は受けませんでした。その野球は日特が始まるまでと決めていました。

(小6 夏) ついに受験の天王山と呼ばれる夏休みがやってきました。体験記でしんどいということ聞いていましたが、そのとき僕はあまり勉強づくしではなく平常と夏期講習と日特の宿題などの最低限のことをやっていました。早朝特訓は集中できるのでいいと思います。

(小6 秋) このころは過去問演習が始まり、学校行事もたくさんあってしんどい時期であったと思います。

(小6 冬) 入試に近づいていましたがあまり緊張することなくいままでどおりにやっていました。しかしPART1とPART2で自分の人生で一番勉強する期間にしなさいと言われて、やっとな勉強をたくさんしようと思いはじめました。

(入試当日) 1つ前に高槻中を受けていて、結果がどうなのか分からないまま入試に臨みました。二回目の試験が終わって、高槻中の結果が分かり合格でした。次の日に合格発表があり、ネットで見ました。結果は合格でこれは夢かと思いました。

(最後に) これまでお世話になった方々、今まで本当にありがとうございました。感謝しています。